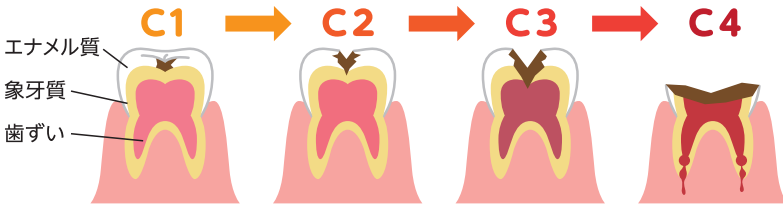


歯と歯の間や、初期のむし歯は発見しにくいというえ、生えただけの歯は、むし歯になりやすいという特徴があります。そのため定期的に歯医者さんを受診し、むし歯の予防・早期発見につとめて、歯を守ってあげましょう。



むし歯の程度



C1より手前で、穴が開いていない初期のむし歯をCO (シーオー) といいます。正しい歯みがきや、フッ化物の利用で進行を予防できるため、歯医者さんで管理してもらいましょう。

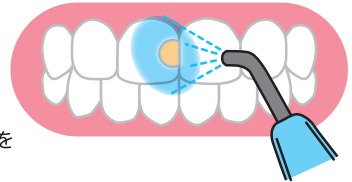


治療の種類

C1 / エナメル質のむし歯、

C2 / 象牙質まで達したむし歯

むし歯を削った後、白い詰め物や金属で治します。削る時に痛みが出る場合は、麻酔をすることもあります。小さな子どもで、削ることが難しい場合は、むし歯の進行を遅らせる薬を塗ることもあります。



C3 / 歯髄まで達したむし歯

むし歯菌に感染してしまった歯髄(神経)を取り除きます。最終的に被せ物をするもありますが、被せた乳歯も永久歯が生えてくると、歯根が吸収されて自然に抜けていきます。

C4 / 歯の頭の部分が無くなった状態

状態によっては歯を抜く場合もあります。乳歯をむし歯で早期に失うと、永久歯の歯並びに影響が出ることがあります。



協力 / 三重県歯科医師会
 〒514-0003 津市桜橋2丁目120番地の2 ☎059-227-6488 (代)
<http://www.dental-mie.or.jp>

日本歯科医師会
 PRキャラクター よ坊さん(三重県)